

## 殺陣師段平 (1962)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 86分

初公開日 1962/09/30

公開情報 大映

## 【解説】

1950年にマキノ正博により映画化された長谷川幸延の同名戯曲をリメイク。脚本は前作同様「椿三十郎」の黒澤明が担当し「薔薇と龍」の瑞穂春海が監督した。中村鴈治郎が存在感のある演技で、主役の市川段平を見事に演じて見せた。

芸術に偏りがちな演劇に危機感を抱いた沢田正二郎は、松井須磨子の芸術座を脱退し「新国劇」を創立した。しかし旗揚興行は失敗に終わり、沢田は一座を率いて東京を出た。剣戟ものに活路を見出そうとする沢田は、市川段平の殺陣が古いと非難しリアルな立ち回りを要求するのだったが、段平にはリアルがどんなものか分からない。酒を飲んで酔った段平は喧嘩をしてしまうが、そこから新しい立ち回りのヒントを得た。一座の公演と殺陣は評判を呼び、東京に戻った一座の明治座興行は成功するのだった。

## 【クレジット】

監督 瑞穂春海

企画 税田武生

原作 長谷川幸延

脚本 黒澤明 Akira Kurosawa

撮影 今井ひろし

美術 加藤茂

音楽 高橋半

出演 市川雷蔵

中村鴈治郎

高田美和

田中絹代

山茶花究

上田吉二郎

須賀不二男

深見泰三

真城千都世

浪花千栄子

毛利郁子

西岡慶子

伊達三郎

寺島雄作

近江輝子

水原浩一

